

一般質問項目一覧(質問順)

1.田中 克美 議員

①鴻巣市の骨格道路整備について 三谷橋大間線・荒川左岸通線・富士見通線街路の延伸・共和箕田線・渋井橋の改築 ②インフルエンザ予防接種について

2.岡田 恒雄 議員

①市長選挙(マニフェスト・公開質問状) ②合併特例事業の策定(対象事業・上位計画との関連) ③総合的教育施設の建設(場所等) ④不審火による不安解消

3.坂本 晃 議員

①当初予算の周知について
②川里地域の生涯学習施設について
③市民ギャラリーについて

4.菅野 博子 議員

①鴻巣駅東口再開発事業・中央図書館への市長の政治姿勢 ②メタボ健診への対応 ③乳がん・子宮がんの毎年の無料化検診を ④プール跡地の利用計画

5.福田 悟 議員

①エネルギービジョンについて
②県消防操法大会について

6.岡崎 清敏 議員

①子育て支援策の現状・課題・総合戦略
②学校給食の現状・センター方式の見直し・再編
③道路管理システムの事業再開と継続

7.長嶋 貞造 議員

①給食業務の現状と給食センター業務の今後は
②庁舎管理の現状と職員の福利厚生の上は
③市民の健康と健康維持・拡大の環境づくりは

8.野本 恵司 議員

①(仮称)歴史民俗資料館の位置付けは ②猛暑への対応 ③高齢者の状況把握と福祉情報のIT化の手順 ④自殺対策事業について ⑤市役所周辺の駐車場の整備は

9.金澤 孝太郎 議員

①老朽化する公共施設の資産管理と「公共施設マネジメント白書」の作成 ②ペット社会の動物愛護の推進は ③街路灯と防犯灯の役割と商店街街路灯への支援

10.潮田 幸子 議員

①児童虐待防止について ②5歳児健診 ③デイジー教科書導入 ④小児肺炎球菌・ヒブワクチン予防接種助成 ⑤雑誌スポンサー制度 ⑥図書貸し出し取扱場所増設

11.町田 信隆 議員

①生活保護者の自立支援プログラムの策定は ②食糧自給率50%への対応は ③吹上小学校木造校舎改築事業について ④本市の目指す総合入札制度とは

12.矢部 一夫 議員

①竜巻発生状況について ②資源収集のコンテナ配布について ③戸別補償制度について ④遊休農地について

13.谷口 達郎 議員

①吹上地域粗大ゴミ選別所の移転について
②求職活動の市民への助成は

14.大塚 佳之 議員

①小中学校施設の耐震対策事業(改修工事等を含む)
②自転車乗車時のヘルメット着用(13歳未満の子供)
③合併記念公園整備事業(川里中央公園区域)

15.長嶋 元種 議員

①市長公約の新規事業の計画化について ②国民健康保険事業の広域化について ③教員の任命権を県から市へ権限移譲することについて ④地方公会計制度について

16.斎藤 忠司 議員

①鴻巣・吹上・川里地域の均衡ある発展について
②新たなゴミ処理施設の整備について
③川の環境整備について

17.中野 昭 議員

①総合的教育施設について
②吹上駅南側の複合施設建設構想について
③富士見通線街路の延伸について

18.星名 悟 議員

①借地公園の管理、契約条件、遊具総点検について
②防災無線の呼びかけ、統一すること ③不明高齢者問題 ④中央図書館の利用状況、問題点、案内表示板

19.船田 敏子 議員

①介護保険の利用料・保険料の負担軽減策 ②ヒブワクチン予防接種の公費助成 ③住宅リフォーム助成制度を ④地域防災計画 ⑤平成22年度の道路整備計画

20.竹田 悦子 議員

①家庭保育室への補助の増額 ②子どもの教育権の保障 ③耳の聞こえない人への情報提供 ④鴻巣駅東口再開発事業 ⑤上谷総合公園に更衣室・シャワー室設置

21.阿部 慎也 議員

①電子入札について 予定価格と最低制限価格を算出するのはどの部署か

こうのす花フェスティバル (花まつり)

美 克 中 田 会 創 鴻



日本一の栽培面積のポピー

問 鴻巣市は原口市政になつてから、市民との協働で「まちおこし」としての「賑わいづくり」を盛んに行つてきていますと実感しています。観光を振興するには、鴻巣市民が

鴻巣の花や人形、食べ物、見どころなどを知ることが必要であると、私は考えています。このす花フェスティバルの取り組みをどのように事業推進するか伺います。

答 市の特産品である花を有効に活用しながら、市民の皆様との協働により、活気と集客力のある「花のイベント」として開催し、「花のまちこのす」を市内外、県外に広くアピールすることにより、地域振興と地域経済の活性化が図られるイベントにします。

予算説明分かりやすく 市民ギャラリー設置は

見 晃 本 坂 会 創 鴻



市内の公民館(笠原)

問 市の予算説明をどのように行つていくのですか。
答 現在は「広報かがやき」等を活用しています。より分かりやすい形で行うように努めていきます。
問 川里地域の生涯学習施設

はどのように考えていますか。
答 地域社会の人々のつながりを生む活動の場として、基準公民館に準じた生涯学習施設の整備を考えています。今年度中に場所を決定します。
問 市民の創作作品を展示できる市民ギャラリーを設置し、市民の文化芸術活動を更に進める考えはありませんか。
答 現状では、常設展示が可能な公共施設の確保は難しいと考えます。今後、関係する文化団体の意見を聞きながら検討していきます。

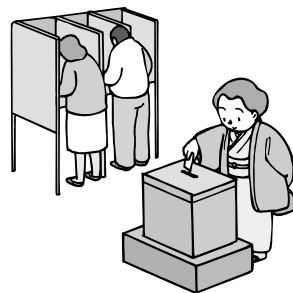
市民の皆様の声 を市政に

◆一般質問に21人登壇◆

一般質問は、議員に与えられた発言の場で市政について質問をすることが出来ます。
この一般質問のページは質問者が自ら執筆した原稿を掲載したものです。
限られた字数のため、詳細については本庁・支所にある市政情報コーナーや図書館に備えつけの会議録や市議会ホームページをご覧ください。

市長選挙に関連した ビラによる公開質問状

雄 恒 田 岡 クリーン・ネット21



公正な選挙を

問 「原口和久さんへの質問64億円で請負ったJR建設会社から、裏金的なものをもらっていないと、本当に市民の前で誓えますか。」というビラに対する回答を。
答 市民の方から見せてもら

い「啞然」としました。一方的な表現を使用し、常識を疑う内容です。JR本社と高崎支社を一度表敬訪問したが、JR系建設会社とは一度も会ったことはなく、会社と何かあるかのような質問は、根拠のない、勝手に創作した質問で、全く失礼であります。
市民の皆さんは、様々なものに惑わされることなく、私が提案した政策を支持してくれたものと考え、今後4年間、提案したマニフェストの実現に邁進する覚悟です。

エネルギービジョン 県消防操法大会

鴻創会 福田 悟



操法大会と賞状

問 「鴻巣市地域新エネルギービジョン」のフラワー油田プロジェクトは実行計画もなく、「絵に描いたもち」になる恐れがあるのではないか。

答 スタート年度が平成24年度であり、目標に添えるよう

一貫したシステム作りを検討してまいります。

問 第26回埼玉県消防操法大会が8月7日の猛暑の中、県消防学校で行われた。本市代表チームは、本大会出場のために、半年も前から週2〜3回の猛特訓に耐え、大変優秀な成績を収めた。この素晴らしい操法を広く市民に公開できないか。

答 大会の結果は、選手の努力は基より家族の支えがあったの賜です。公開に向けて積極的にお願いしてまいります。

給食センターの今後は 市民の健康管理は

鴻巣フロンティア 長嶋 貞造



荒川土手のウォーキング

問 鴻巣市立中学校給食センターでは、夏季休業中に700食対応の機器・炊飯ライナーの入替を完了したとのことだが、吹上地域・川里地域のご飯も炊くことができるか。

答 小学校のご飯を賄うこと

は可能ですが、ご飯の供給は炊飯量だけでなく、配送に伴う食缶・消毒保管場所の確保や配送車の確保などの問題があります。給食センターからのご飯の供給を検討します。

問 歩け歩きの健康運動が盛んに行われています。荒川の堤防でも早朝から多くの方がウォーキングする姿を見ます。堤防の草が大きく成長・生い茂り、車やバイクが来ると危険を感じるという意見があるが。

答 一級河川を管理している荒川上流河川事務所と相談し、除草作業をしていきます。

再開発事業は成功か？ 駅西口広場の振動対策

一人会派クラブ 菅野 博子

市購入分	
1.市営立体駐車場 (A1工区)	25億6000万円
2.図書館分・駐車場 (A2工区)	8億4393万円
一般販売分	2億9907万円
未処分床	28億9700万円
合計	66億円

「鴻巣駅東口再開発事業 保留床処分内訳」

問 再開発事業は保留地の処分金で推進するもの。66億円の処分金中37億円が処分された。その内92%は立体駐車場と図書館用地など、市が購入した。本来、駐車場は事業者が建てるもの。また図書館部

分はテナントが出店するもの。当初からの市費投下は、事業の破綻の証明です。この現状が事業の成功と言えるのか。

答 市民の意識調査で駅前の利便性、駅への道路整備は70%が向上。成功しています。

問 中央図書館への方向板や歩道に屋根の取り付けを。

答 管理組合等と協議します。

問 鴻巣駅西口広場の車による振動対策のため、ロータリー工事のやり直しを。

答 大型車は東口へ移動し緊急を要するものは実施します。

小学校給食自校調理方式へ

公明党 岡崎 清敏



小学校・自校調理室(馬室小)

問 学校給食事業について、市長マニフェストで「センター方式を見直す」とした中身はどのようか。

答 現在、小学校の給食調理業務は、自校調理方式、民間委託によるセンター調理方式

加須鴻巣学校給食センター組合によるセンター調理方式となっております。今後の小学校給食の再編方法は、調理業務の効率性や将来に渡る経済性、衛生管理やアレルギー対応など、様々な観点より検討協議を重ねた結果、小学校期間における食育の重要性やアレルギー対応でメリットのある自校調理方式への再編が、本市の将来を担う子どもたちにとつて、最良であるとの結論に達しました。今後必要な手続きを進めてまいります。

公共施設の老朽化対策 街路灯と防犯灯の役割

鴻創会 金澤孝太郎



維持管理が大変な商店街街路灯

問 市には築30年を超える公共施設もあり、老朽化対策が必要。合併特例債等を利用し、推進すべきではないか。

答 経年劣化により老朽化している施設が増えていきます。施設の用途見直しや複合化等

を検討し、適正な規模・配置を考え効率的な運営に努めます。合併特例債を使い、計画的な更新・改修等を行います。

問 市内の道路照明の防犯灯と街路灯の役割と商店街街路灯への補助支援は可能か。

答 防犯灯は9371基設置し電気料等維持費は市が負担し環境保全に努め、街路灯は商店会15団体が485基設置し商店街の振興を図り、市は全体で年100万円の防犯対策電気料補助を行っています。その他 動物愛護の推進は？

元荒川の桜の管理 教員の休職対応は

公明党 町田信隆



これからも元荒川の桜を守ろう

問 元荒川の桜の樹木管理について伺います。

答 元荒川の桜はすでに50年が経過し維持管理には細心の注意を払っています。現在は親水護岸全線の下草除草や桜橋から下流部は消毒による害

虫駆除、上流部の桜255本は有用微生物群EMを使用した害虫駆除を試験的に実施し効果の検証を行っています。

問 教員の休職実態と対応について伺います。

答 休職者は昨年2名で本市でも重要な課題として把握しています。学校の取組みとして特定の先生に負担が集中しないよう横の連携を図り、更にストレス予防や健康の維持増進面から休暇を取得しやすい職場づくりと管理職による助言や相談を心がけています。

(仮称)歴史民俗資料館 コスモス政策

鴻創会 野本恵司



活用が期待される
(仮称)歴史民俗資料館

問 (仮称)歴史民俗資料館の目的・位置づけ、進捗は。

答 目的は鴻巣ひな人形の伝統文化の保存・継承・貴重な歴史資料の散逸防止、そして地域振興を図ることです。地元特産品や飲食店などの

観光情報を発信するための施設として活用し、中心市街地の活性化を目指す「商業と観光」という位置づけです。

今年度は改修のための設計委託をしており、改修期間は平成23年度内で、できるだけ早期のオープンを目指します。

問 コスモスのフラワーベルトを観光戦略的に、鴻巣駅にも近い大間近隣公園の整備計画に伴い延長しては。

答 平成28年度の整備が予定されているので、意欲的に取り組んで行きたいです。

来年度5歳児健診実施 図書貸出し取扱い増設

公明党 潮田幸子



来年度から5歳児健診スタート

問 来年度実施予定の5歳児健診の詳細は。

答 現在関係各課で庁内検討会議を行い、準備を進めています。小児精神科医・臨床心理士・保育士・保健師・栄養士が育児相談・心理発達相談・

教育相談を担当し、発達障がいや子育て不安の相談に応じ、幼児期から就学までの一貫支援体制を作ります。

問 北鴻巣駅前の市民センターで、図書館の本の貸出し取扱い業務を行えないか。

答 駅前という立地は図書館利用者にとって便利で使いやすく、北鴻巣駅前にも取扱い窓口設置が望ましいと考えます。図書館システム専用通信回線新設や図書取扱いスペースの確保等、来年度の実施を目標に準備を進めます。

粗大ごみ選別所 求職活動の助成は

一人会派クラブ 谷口達郎



本庁舎1階ロビー閲覧
コーナー部の就職情報

問 吹上地域粗大ごみ選別所の移転の場所と時期は。
答 吹上地域でごみ収集運搬を行っている会社の一部を借用し、本年12月の予定。
問 今回の場所はいつまで利用できますか。

答 新ごみ処理施設の計画を進めており、この施設完成までと考えています。
問 市民への求職活動の積極的な助成を。
答 ハローワークより月4回送付される求人情報を、市内6カ所（本庁・支所・図書館等）で配布。9月から市のホームページで全国の求人情報が検索できるシステムにリンクし、情報提供できる体制を整えました。また市民がより利用し易く役立つように改善し、工夫いたします。

北鴻巣駅西口自由通路等に 屋根の設置を

鴻巣フロンティア 長嶋元種



北鴻巣駅西口の自由通路
及び昇降階段

問 北鴻巣駅西口の自由通路と昇降階段への屋根設置のために、JR及び県と積極的に協議し、一日も早い屋根の設置を実現していただきたい。
そこで、屋根の設置は、簡易な工事によって可能であるの

か。それとも「建築物の耐震改修の促進に関する法律」第二条の規定に基づき、駅舎について耐震診断を行い、耐震改修の工事が実施されなければ、屋根の設置は許可されないのか、お尋ねします。
答 自由通路に屋根を付ける、建築基準法の適用を受け、既存駅舎の増築となります。その際、既存駅舎本体への補強が必要です。今後、JR東日本・埼玉県と協議し、2年以内には屋根設置が可能となるよう取り組みます。

資源収集コンテナ配布 遊休農地活用対策

鴻巣会 矢部一夫



3週目の資源回収の状況

問 収集日が3週間あく時、冬・夏全てのコンテナ数は同じなのか。
答 資源回収場所に配置するコンテナの数は一部の地域で季節により若干調整している場合もありますが、基本的に

は収集業者の判断で配置しており、3週間あく場合はペットボトル等の排出量が増えることも予想されますので、自治会等の要望により可能な限り配置する数を調整します。
問 農家の高齢化や後継者不足により、耕作されない農地の対策について伺います。
答 高齢化などによる遊休農地の有効活用対策が講じられることとなりました。農地利用状況調査を行うこととなり、遊休農地に対する指導をすることとなりました。

ご当地グルメを鴻巣市で開催を

鴻巣フロンティア 大塚佳之



川幅日本で活性化を

問 近年、ご当地グルメ（B級グルメ）志向が全国的な広がりを見せています。鴻巣市の『このす川幅うどん』も注目を集める中、現状と今後の展開や本市でのイベント開催について伺います。

答 『このす川幅うどん』は、鴻巣市吉見町間を流れる荒川の川幅日本一にちなんで誕生したご当地グルメです。5月の連休に開催された県内イベントで、初出場ながら準優勝に輝きました。以降、認知度が高まり好評を得ています。現在では、せんべい・ラーメン・ケーキなどが商品化され本市のPRに大きく貢献しています。
本市での開催には、予算措置や会場設定など多くの要件を検討する必要があります。

総合的教育施設の概要は 公民館に体育館を

社会民主党 中野 昭



総合的教育施設建設予定地

問 執行部は総合的教育施設を吹上支所敷地内に建設することを決めましたが、その年次計画を伺います。また、施設規模は、現在の規模を上回ることが大前提と考えますがこの点について伺います。

答 計画では本年12月に測量費と基本設計費を計上し、その後、工事に入り、平成25年度の早い段階で市民の皆さんに利用して頂くことで考えています。施設規模は公民館、図書館等、現在の施設を上回るものを考えています。

問 吹上駅北側の公民館建設の年次計画の概要と体育館建設の考えがあるのか伺います。

答 平成24年度に基本設計、平成26年度完成を目標にしています。また、体育館の併設も考えています。

ゴミ処理施設の枠組み 元荒川に清流を

社会民主党 斎藤 忠司



元荒川の水をきれいに

問 地理的条件やゴミ処理の実情を考慮し、効率的・経済的なゴミ処理施設としての枠組みにすべきと考えますが。

答 両施設ともに、老朽化しており、新たな施設の整備が急務となっています。吹上地

域のゴミ処理を共同で行っている行田市に加わっていただくことは必須と考えます。

問 5月から9月にかけて、榎戸堰と三ツ木堰が止められ、水が流れず川が溜池状態です。年間を通して元荒川の水を流れるようにすべきと思うが。

答 農業水利と環境保全とはさまで難しいですが、関係農業団体と協議していきます。

問 水辺再成100プラン事業での元荒川の取り組みは。

答 リバーサポーター4団体と協議し取り組んでいきます。

ヒブワクチンの全額助成を

日本共産党 船田 敏子



ワクチン接種は全額公費助成を

問 細菌性髄膜炎から幼い命を守るために、高額負担となっているヒブワクチン予防接種の公費助成を早期に実施するよう求めます。

答 平成20年12月接種開始となりましたが、ワクチンの供

給量が少なく予約しても長期間待つ状況でした。今年10月以降供給量の増加が予測されています。そのため、本市では国の制度に先駆け、子どもの健康を守るとともに、子育て家庭の経済的な負担軽減を図ることを目的に、平成23年度から助成制度を実施したいと考えています。

問 経済的理由で接種できない格差を生み出すことのないよう、全額公費助成すること。

答 既実施自治体に引けを取らない額を考えています。

借地公園の管理時間 防災無線の呼びかけは

公明党 星名 悟



アナログからデジタルへ移行する
防災行政無線

問 公園管理の時間不足が指摘されています。時間を増やすことは出来ないか伺います。

答 シルバー人材センター事務所と協議して今後の管理時間の調整をしていきます。

問 防災無線が3地域異なり

聞きにくいところがあるが統一するか、聞きにくい地域への具体的な整備はいつ終了か。

答 夕方の定時放送の曲目と時間がそれぞれ異なっていました。川里地域のアナログからデジタルへの移行が終了し、9月1日から曲目は「夕焼け小焼け」に統一しました。放送時間は関係機関と調整をし、来年4月1日から統一する予定です。聞こえにくい地域への整備は防災行政無線の統合工事を平成24年の完成を目標に進めていきます。

血税を執行する者が嘘をついてはいけません

一人会派クラブ 阿部 慎也



形骸化してしまった電子入札システム

問 本市発注工事で、入札の鍵を握る予定価格及び最低制限価格を算出する部署は。
答 工事発注課及び契約担当課職員と同課長です。

問 最も重要な最低制限価格を管理・保管している部署は。
答 入札係です。

問 契約担当課と同課長です。開札前に業者が送った入札金額と同額を示す内訳書を覗くことができるのは誰か。
答 契約担当課と同課長です。

問 開札に阿部議員の立ち合いを求めるようにしていると県に報告しているが、私は聞いていない。県に虚偽の申し立てをしてまでいつたい何を守ろうとしたのか。
答 入札について疑惑を持たれないようにするための名案は、現在のものがベストです。

子どもに貧困を連鎖させないために

日本共産党 竹田 悦子



子どものすこやかな成長を

問 日本では子どもの7人に1人が貧困状態だといわれています。市として実態をつかむこと、保育所を支援の拠点として位置づけることを求めます。
答 貧困は、自殺・孤独死・

児童虐待・少子化などの問題に影を落とし、若年層や子育て世代を直撃し貧困の連鎖を生みだし、将来にわたって貧困が再生産される可能性が指摘されています。

市としては、個別の実態は把握していませんが「次世代育成支援行動計画」に基づき総合的に支援を行っていきま

す。保育所を貧困対策の拠点として位置付けることは考えていませんが、園長会議では積極的に議題にしていきたい

議会日誌

7月	2日	埼玉県都市競艇組合議会
	5日	議会だより編集委員会
	24日	荒川北縁水防事務組合水防訓練
	27~28日	議会運営委員会行政視察研修
	28日	岩手県奥州市行政視察来庁
	29日	北本地区衛生組合議会定例会
8月	2~4日	クリーン・ネット21会派行政視察研修
	3~5日	鴻創会会派行政視察研修
	"	鴻巣フロンティア会派行政視察研修
	"	公明党会派行政視察研修
	6日	埼玉県5区議長会議員研修会
	9日	荒川北縁水防事務組合議会臨時会
	10日	加須鴻巣学校給食センター組合臨時会
	"	議会運営委員会
	11日	彩北広域清掃組合議会定例会
	21日	鴻巣市防災訓練
	24日	埼玉県中央広域事務組合議会定例会
	27日	議会運営委員会
	31日	議会だより編集委員会
9月	17日	議会運営委員会
	28日	議会だより編集委員会
9月定例会	8月31日	9月定例会(開会)
	9月3日	本会議(議案審議)
	6・7日	文教福祉・市民環境常任委員会
	8・9日	政策総務・まちづくり常任委員会
	13日	本会議(一般質問6人)
	14日	本会議(一般質問5人)
	16日	本会議(一般質問5人)
	17日	本会議(一般質問5人)
	22日	本会議(閉会)

選挙管理委員長に対する質問

投票所の暑さ対策と期日前投票の改善を

日本共産党 竹田 悦子

問 今年は何年になく猛暑が続き選挙実務にかかわった方も大変苦

労されたと思います。特に冷房施設のない体育館など今後改善が必要と考えますので対応について伺います。

答 今年は大変暑かったので扇風機などを増やし対応しました。体育館などは今後具体的に検討していきます。

問 参議院選挙の期日前投票は7月5日から支所で実施されました。市役所に電話をして問うたところ「経費削減」と言われた市民がいたそうです。どこの地域に住んでいようと選挙の機会は等しく保障されるべきです。支所での期日前投票は本庁と同時期から行うことを求めます。

答 今後県内の動向をみて検討します。